

北星学園大学を支援いたします。

私たち日本キリスト教婦人矯風会は一八八六年創立以来、平和と人権、女性の権利のために努力してきた団体です。

今般、貴大学が元朝日新聞記者を雇用していることを理由に、嫌がらせメール、誹謗中傷、脅迫などをされていることを知りました。

私たちは今、日本軍「慰安婦」問題解決のために努力し、日本社会の矛盾に直面しています。

安倍首相は河野談話を尊重するといいいながら矛盾した態度が見受けられます。しかし国際社会は日本軍「慰安婦」問題を見逃さず「性奴隷」とされた女性たちの勇気ある告発、証言などを受け入れ日本政府の態度を注目しています。

北星学園はキリスト教を理念として人格育成に尽くされ、平和宣言を発表されています。平和を脅かす言動に屈することなく大学の自治、言論、学問の自由を堅く守っていかれますよう、キリスト者女性組織として遙かに支援、声援するものです。

北星学園大学の勇気ある行動を期待いたします。

二〇一四年一月一七日

公益財団法人日本キリスト教婦人矯風会

理事長 川野 安子

性・人権部門長 高橋喜久江

北星学園大学

学長 田村信一様

理事会 様

評議会 様

教職員の皆様

学生の皆様